

経済ネットワーク学科

● 東京一極集中と地域の課題

近年、人口減少と少子高齢化が進む中で、東京への人口、経済の集中傾向が顕著になっています。一方で、その影響は地域によって大きく異なります。そのため、それぞれの地域が解決しなければならない課題も異なっています。あなたの住む地域の直面している課題やそれを解決するための方策について、次のステップで考察し、3000字程度でまとめてください。

レポートの執筆に際しては、課題文献としてリストアップした書籍、資料を読み、これらに書かれていることを踏まえて論じてください。課題文献を含め、読んだ本や参考・引用したデータや文献については、参考文献として必ずレポートの末尾に明記してください。

- (1) 課題文献①および②を読み、地方の都市と東京圏の都市が直面している問題をそれぞれ説明してください。その際、どうしてそのような問題が発生したのか、その構造についても言及してください。
- (2) あなたの住む地域の状況について、都道府県レベルおよび市町村レベルでそれぞれ分析し、説明してください。その際、あなたが着目した状況と具体的な数値の推移にも言及してください。
- (3) (2)の分析を踏まえ、課題文献で紹介されている事例を参考に、あなたが住んでいる地域(市町村)にとって特に深刻だと思う課題を指摘し、なぜそう考えるのか説明してください。
- (4) (3)で考えた課題について、あなたが取り上げた市町村では具体的な取り組みをしていますか。役所/役場で調査を行い、取り組みの現状を紹介してください。

課題文献

- ①田村秀(2018)『地方都市の持続可能性』ちくま新書。
- ②増田寛也編著(2015)『東京消滅』中公新書。
- ③統計局『国勢調査 各年版』などの統計資料。

③は、e-Stat (<https://www.e-stat.go.jp/>) から検索、閲覧が可能です。また、各自治体では、役所/役場の情報公開室/担当部署や Web ページなどで統計情報を公開しています。

本年度は、役所/役場に直接赴いての調査が難しい場合も考えられます。その際も、電話やメール等の対面以外の方法を用いて、調査を行うようにしてください。